



2007 - 2008

Gifu North R.C.

□題 字 山口 八郎

□例 会 毎週水曜日

□会 場 岐阜都ホテル

□事務所 岐阜商工会議所 (tel 264-9235)

《ロータリーは分かちあいの心》

岐阜北週報 WEEKLY REPORT

No.1262



□会 長 山口 八郎

□副会長 小椋 功

□幹 事 国井 省二

□会報記念誌委員長 原尾 勝

http://gifukita-rc



平成 20 年 6 月 25 日 発行

6 月 ロータリー親睦活動 月間

《前回のプログラム》

第 1262 回 6 月 18 日 (水)

◎ 定時総会(次年度予算承認)

担当: 会長・次期会計

◎ 100万\$

《本日の予定》

第 1263 回 6 月 25 日 (水)

◎ 会長・執行部退任挨拶

◎ 担当: 会長・幹事

《次回の予定》

第 1264 回 7 月 2 日 (水)

◎ 慶祝行事・新会長挨拶

◎ 担当: 会長・幹事

会長挨拶 《山口 八郎 会長》

日本は、「心筋梗塞状態」にある。4月に行なわれた日米比較研究シンポジウムで次のような精神的悪循環の指摘がされた。

- (1) 日本の精神的構造の根幹が揺らいでいる。相互協調的な関係を重視した従来の価値観から個人主義へと変わろうとしているがうまくいかず悪循環を起している。
- (2) 1990年のバブル崩壊以降、自殺やいじめひきこもりが増え、学力低下から最近では政治の停滞までひどくなった。このことはあたかも集団的な心筋梗塞状態に陥っているかのようだ。言い換えれば精神構造の揺らぎによる悪循環が根っこにあるのではないか。
- (3) 従来日本は人間関係の中で切磋琢磨し、やる気も起き、満足や充足感もおおのずと感じられる文化があった。例えば人間関係は「心の栄養」だった。人間関係を切り捨てて心に「栄養」が行かなくなると、やる気は減退し生活から逃避的になり、人生に充足感も感じない事態が生じる。この悪循環を断ち切るため「個人の尊厳を尊重する関係を家族、職場、学校、地域社会で借り上げたらどうか？」
- (4) 人間が孤立化している為、いろんな問題がでる。この問題では、欧米も苦勞している。自己確立しつつ対等な移行ができていないところに問題がある。
- (5) 個人を犠牲にしなくて澄むような関係を築いていけば日本人の「魂」は息を吹き返すのではないか。」

委員会報告・同好会報告

◎ 次期幹事 《岡田 忍 会員》

岐阜④分区 I・Mのご案内7月27日(日)に、西ロータリーさん主催で、当都ホテルにて開催されます。全員登録してありますので宜しくお願ひいたします。7月9日12時からガバナー補佐さんを招いて30分ほど懇談会を開きます。次期役員の方宜しくお願ひいたします。

◎ 国際奉仕委員 《松野 秀計 会員》

来年度の国際奉仕委員の松野です。本日BOXの方改修させて、頂きます。本日、お持ちでない方は来週改修させて頂きたいと思っておりますので、お金を封筒に入れるなり、BOX事でも結構なので、お持ち頂くよう宜しくお願ひいたします。

◎ 幹事報告 《国井 省二 幹事》

本日、新旧合同役員会を開催させて頂きましたので、例会終了後宜しくお願ひ致します。

ニコニコBOX

- ・永瀬章君・・・来年度予算承認宜しく!
- ・小泉宣昭君・・・新事務所建設移転出来ました。
- ・西垣康紀君・・・56歳になりました。

出席報告

- ・会員数 36 名 (出席免除 11 名)
- ・出席者 34 名、出席率 34/36=94.44%
- ・欠席者 2 名
北川忠雄君・神谷良子さん

担当/クラブ会報委員会 安藤 紳一郎